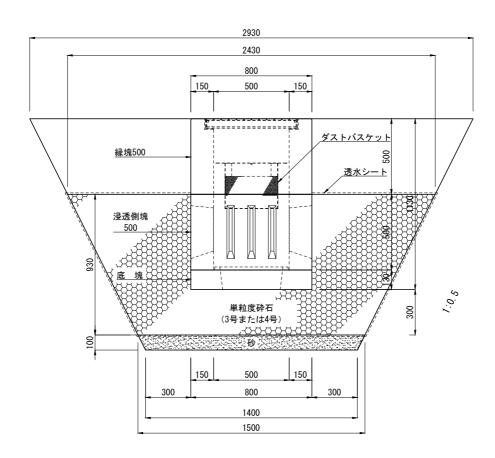
TYS中型浸透桝500 布設標準構造図(例1)

単位:mm



土質別単位設計処理量

工具加平区以前	20年里			
	土壌の飽和浸透係数	単位設計浸透量	単位設計貯留量	単位設計処理量
	k (cm/sec)	Q(㎡/h/基)	V(㎡/基)	Qv(㎡/h/基) ^{注(1)}
シルト 4.50×10 ⁻¹		0. 302	1. 294	1. 596
微細砂	3. 50 × 10 ⁻³	2. 348	1. 294	3. 642
細砂	0. 015	10.064	1. 294	11. 358
中 砂	0.085	57. 031	1. 294	58. 325

注(1) 単位設計処理量は1時間における処理量です。

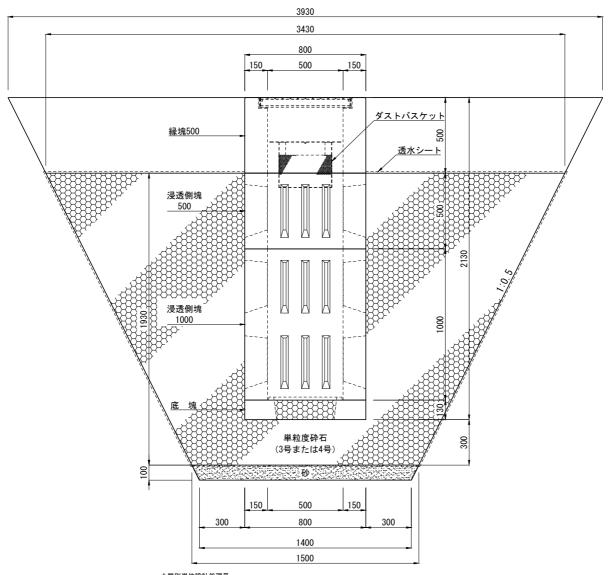
材料表				1基当たり
種 別	規 格・寸 法	単位	数量	摘要
縁 塊	500	個	1	参考質量 431kg/(1個)基
浸透側塊	500	個	1	参考質量 402kg/(1個)基
底 塊	500用	個	1	参考質量 159kg/(1個)基
単粒度砕石	3号または4号	m	3. 225	
砂		m²	0. 210	100mm厚
透水シート		m ²	17. 962	

- 注(2) 単粒度砕石は3号または4号を使用してください。
 (3) 透水シートの目詰まり防止のため、ダストバスケットの使用をお勧めします。
 (4) 底塊の閉口部にも単粒度砕石を充填してください。
 (5) この布設操準構造図は参考図ですので、必要に応じて材料の必要量を調整してください。
 (6) 土質により異なりますが、実際の床掘りの縦坑壁勾配は1:0.5位を目安にしてください。
 (7) この布設標準構造で、敷地土壌が微細砂、敷地面積200㎡、降雨強度90mm/hrとした場合の必要基数は6.9基となります。

1	製品	名	TYS中型浸透桝500 布設標準構造図(例1)			図面番号		
	規	格	縁塊500+浸透側塊500+底塊				TOWO	
	製	図	E:2020. 08. 03	R: 2022. 09. 21	縮尺	1/25	東洋コンクリー	

TYS中型浸透桝500 布設標準構造図(例2)

単位: mm



土質別単位設計処理量

	土壌の飽和浸透係数	単位設計浸透量	単位設計貯留量	単位設計処理量
	k (cm/sec)	Q(㎡/h/基)	V(㎡/基)	Qv (㎡/h/基) ^{注(1)}
シルト	4. 50 × 10 ⁻¹	0. 646	4. 023	4. 669
微細砂	3. 50 × 10 ⁻³	5. 023	4. 023	9. 046
細砂	0. 015	21. 528	4. 023	25. 551
中 砂	0. 085	121. 994	4. 023	126. 017

注(1)単位設計処理量は1時間における処理量です。

材	料	₹
77	ተተ	1

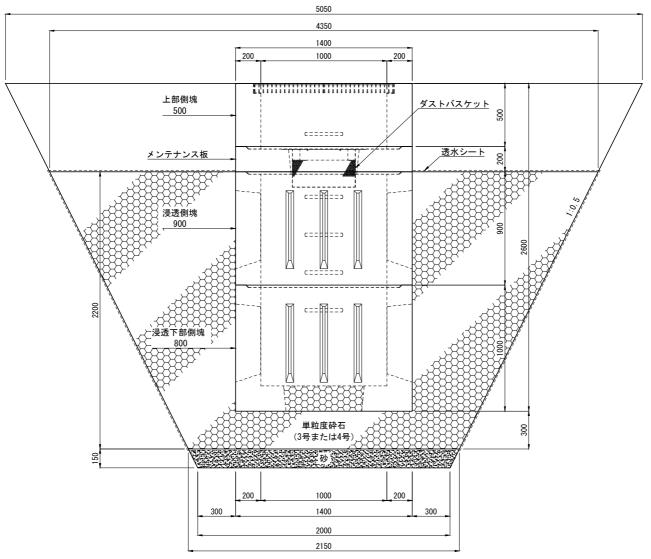
14 科 衣				基ヨにり
種 別	規 格・寸 法	単位	数量	摘 要
縁 塊	500	個	1	参考質量 431kg/(1個)基
浸透側塊	500	個	1	参考質量 402kg/(1個)基
浸透側塊	1000	個	1	参考質量 804kg/(1個)基
底 塊	500用	個	1	参考質量 159kg/(1個)基
単粒度砕石	3号または4号	m³	11. 283	
砂		m³	0. 210	100mm厚
透水シート		m [*]	36.656	

- 注(2) 単粒度砕石は3号または4号を使用してください。
- 主(2) 単和度砕石は3号または4号を使用してくたさい。
 (3) 透水シートの目詰まり防止のため、ダストバスケットの使用をお勧めします。
 (4) 底塊の閉口部にも単粒度砕石を充填してください。
 (5) この布設標準構造図は参考図ですので、必要に応じて材料の必要量を調整してください。
 (6) 土質により異なりますが、実際の床掘りの縦坑壁勾配は1:0.5位を目安にしてください。
 (7) この布設標準構造で、敷地土壌が微細砂、敷地面積200㎡、降雨強度90mm/hrとした場合の必要基数は3.2基となります。

Γ	製品	名	TYS中型浸透	桝500 布設標準	図面番号			
Γ	規	格	縁塊500+浸透側塊500+1000+底塊				TOVO	
Γ	製	図	E:2020. 08. 03	R:2022.09.21	縮尺	1/25	東洋コンクリー	### ト工業株式会社

TYS大型浸透桝1000 布設標準構造図(例1)

単位: mm



土質別単位設計処理量

	土壌の飽和浸透係数	単位設計浸透量	単位設計貯留量	単位設計処理量
	k (cm/sec)	Q(㎡/h/基)	V(㎡/基)	Qv(㎡/h/基) ^{注(1)}
シルト	4. 50 × 10 ⁻⁴	0. 941	8. 706	9. 647
微細砂	3. 50 × 10 ⁻³	7. 318	8. 706	16. 024
細砂	0. 015	31. 364	8. 706	40. 070
中 砂	0. 085	177. 730	8. 706	186. 436

注(1)単位設計処理量は1時間における処理量です。

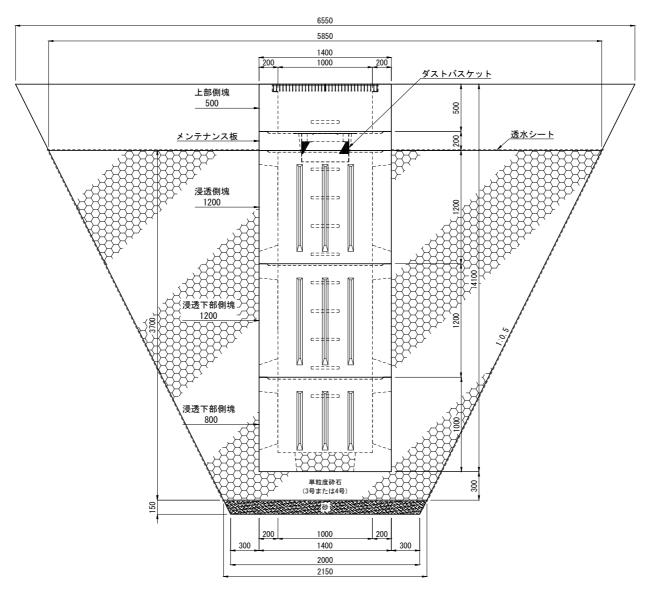
材料表				1基当たり					
種別	規 格・寸 法	単 位	数量	摘 要					
上部側塊	500	個	1	参考質量 1086kg/(1個)基					
メンテナンス板	1000用	個	1	参考質量 784kg/(1個)基					
浸透側塊	900	個	1	参考質量 1891kg/(1個)基					
浸透下部側塊	800	個	1	参考質量 2478kg/(1個)基					
単粒度砕石	3号または4号	m	20. 401						
砂		m³	0. 646	150mm厚					
透水シート		mî	58. 723						

- 注(2) 単粒度砕石は3号または4号を使用してください。
 (3) 透水シートの目詰まり防止のため、ダストバスケットの使用をお勧めします。
 (4) 底塊の閉口部にも単粒度砕石を充填してください。
 (5) この布設標準構造図は参考図ですので、必要に応じて材料の必要量を調整してください。
 (6) 土質により異なりますが、実際の床掘りの縦坑壁勾配は1:0.5位を目安にしてください。
 (7) この布設標準構造で、敷地土壌が微細砂、敷地面積200㎡、降雨強度90㎜/hrとした場合の必要基数は2.2基となります。

	製品名	TYS大型浸透桝1000 布設標準構造図(例1)				図面番号	
I	規 格	上部側塊500+メンテナンス板+ 浸透側塊900+下部側塊800			TOUG		
	製図	E:2020. 08. 03	R:2023. 08. 01	縮尺	1/30	東洋コンクリー	ト工業株式会社 -

TYS大型浸透桝1000 布設標準構造図(例2)

単位: mm



土質別単位設計処理量

1時間当たり

	土壌の飽和浸透係数	単位設計浸透量	単位設計貯留量	単位設計処理量
	k (cm/sec)	Q(㎡/h/基)	V(㎡/基)	Qv(㎡/h/基) ^{注(1)}
シルト	4. 50 × 10 ⁻¹	1. 728	21. 358	23. 086
微細砂	3. 50 × 10 ⁻³	13. 438	21.358	34. 796
細砂	0. 015	57. 592	21. 358	78. 950
中 砂	0. 085	326. 354	21. 358	347. 712

注(1)単位設計処理量は1時間における処理量です。

材 料 表				1基当たり
種 別		単位	数量	摘 要
上部側塊	500	個	1	参考質量 1086kg/(1個)基
メンテナンス板	1000用	個	1	参考質量 784kg/(1個)基
浸透側塊	1200	個	2	参考質量 2503×2=5006kg/(2個)基
浸透下部側塊	800	個	1	参考質量 2478kg/(1個)基
単粒度砕石	3号または4号	m³	56. 757	
砂		m³	0. 646	150mm厚
添水シート		mî	111 656	

製品名	TYS大型浸透	桝1000 布設標準	図面番号			
規格	縁塊500+浸透側塊500+1000+底塊				1040- //	
製図	E:2020. 08. 03	R: 2023. 08. 01	縮尺	1/40	東洋コンクリート	工業株式会社